

広島県立広島商業高等学校が平和文化の創造と 平和を希求するマインドの育成に向けて、 NPO法人PCVと連携したソーシャルビジネス教育を始めます！

広島県立広島商業高等学校では、平和文化の創造と平和を希求するマインドを生徒に育成するため、NPO 法人 PCV (Peace Culture Village) と連携したソーシャルビジネス教育を始めることとしました。“平和を創る仕事を創る”ことをビジョンに掲げ、広島で平和を軸にしたソーシャルビジネスを展開するNPO 法人 PCV と協働することによって、平和学習とソーシャルビジネスの要素を組み込んだ新たな形の探究プログラムを実施します。生徒は、自分を理解し、平和文化的視点を持った PEACE WORKER となるべく、授業の中での多様な出逢いや経験を通して、自己の価値観を広げていきます。

現在、社会で求められている① 自己探求力、② 創造力、③ コミュニケーション力、④ 共創力といった資質・能力を、このプログラムを通して身に付けることを目的としています。

カリキュラムの4つの柱

① 平和文化マインドセット(多様な視点や価値観の獲得)

平和を創る仕事を創る、PEACE WORKER としてのマインドセットを身に付けます。ピースパークツアーを通じて広島のアイデンティティを感じ、「価値観ワーク」を通じて自分を見つめます。

② 企業探究

平和文化的な取組を行っている企業の理念やビジョンの調査を行います。これからの社会をつくるビジネスに必要な理念とパッションを探究します。アウトプット(プレゼンテーション)の機会を設定し、モチベーションと本気度を上げていく中で、自分自身が新しい社会をつくっていく当事者であることを認識します。

③ 未来の SHIGOTO 創造

ソーシャルビジネスに取り組む大人と対話する機会を通して、「働くこと」がどのように魅力的なことであるかを実感します。生徒は、実際のビジネスを行っている著名人等と対話したり、各種ワークをしたりすることを通して、未来をつくる仕事について考えていきます。

④ 未来の SHIGOTO コンテスト

本プログラムの学びの集大成として、未来の仕事について考えたアイデアを表現するコンテストを開催します。次世代ビジネスリーダーの方々を審査員等として招き、生徒のアイデアを多角的に評価していただくとともに、助言等をいただく予定としています。

NPO 法人 PCV (Peace Culture Village) について

平和学習プログラムを開発・販売するなど、若者が平和を仕事にする仕組作りに取り組んでいるNPO 法人である。AR (Augmented Reality : 拡張現実) アプリの開発や新しいテクノロジーを活用した各種プログラムを提供している。平和な社会の実現に向けて、効果的かつ持続可能な平和メッセージの継承実現に取り組み、広島が直面している社会課題の一つである継承問題の解決に貢献している。



【PCV で平和発信の仕事に関わる方々】



【PCV の学校での授業の様子】